

新年に思うこと

校長 長谷川 恵

新年、明けましておめでとうございます。本年も、当校の教育活動につきまして、御理解と御協力をいただくことに感謝申し上げたいと思います。

さて、今年の子年です。一説に寄れば、ねずみ年の「子」の字には増えると言う意味があったところから、家族がたくさん増えるという「子孫繁栄」の年になる考え方が多くあるそうです。今年も子どもたちにとって、稔り豊かな成長があるように願わずには居られません。

昨年12月31日のおおみそかには、NHK紅白歌合戦を見ました。紅白歌合戦も昔と比べれば、紅組と白組が競い合うことを第一にして、優勝を目指す番組構成・内容から、最近ではお互いに助け合って、それぞれのアーティストが歌唱する場面で、ダンスパフォーマンスや語り、寸劇を入れたりして盛り上げる演出のある構成・内容へ変わってきているのを感じています。これは、大きく考えれば、「みんなで生きること」「支え合う社会の大切さ・在り方」「福祉、共生」などの社会背景に思いを発してしまいます。

今年の印象に残ったアーティスト・歌は、「生きものがかり（風が吹いている）」「松任谷由実（ノーサイド）」「MISIA（アイノカタチメドレー）」「竹内まりや（いのちの歌）」でした。（風が吹いている）は2014年ロンドンオリンピックのNHK放送テーマソングで、力強さ、情熱、選手の懸ける思いがテーマで、今年の東京オリンピックへの誘う意味を感じました。そして、（ノーサイド）は、一生懸命頑張ったからこそ味わえる悔しさは尊いことだというテーマが込められた歌詞のすばらしさと今年のワールドカップで日本代表の活躍を感じ、感動しました。また、（アイノカタチメドレー）は、主題歌となったドラマとも相まって、家族愛、人とのつながり、生まれてきた命の大切さを思うことができ心に響きました。

中でも（いのちの歌）は、歌詞の中にそれはそれは深い意味があることを聴く度に感じます。「♪この星の片隅でめぐり会えた奇跡はどんな宝石よりも宝物 泣きたい日もある絶望に嘆く日も そんな時そばにいて 寄り添うあなたの影・・・本当にだいじなものは隠れて見えない ささやかすぎる日々の中に かけがえのない喜びがある・・・生まれてきたこと 育ててもらえたこと 出会ったこと 笑ったこと そのすべてにありがとうこの命にありがとう♪♪♪」と歌われていく歌詞です。

私は、これらの心に残った歌のことを思うとき、二葉小学校の重点目標「仲間とともに、わくわく・きらきらで人やことに進んでかかわる子ども」や「いのちを大切にし、守る教育活動の充実」と結びついて、昨年までの子どもたちの活躍や成長した姿が思い浮かび、胸が熱くなります。「人とのつながりの大切さ」や「相手や周りの人々が居てくれるからこそ生きる喜びが生まれるという思いの中の『敬意』は人権学習で学んだ「自分事として捉え、相手に寄り添って考え行動することの大切さ」ということに思いを馳せることができました。

子どもたちは、楽しいこともたくさんありますが、様々な悩みを抱えながら困難に負けずに壁を乗り越えながら日々成長しています。今年も、「二葉ネット」の皆様にはたいへんお世話になります。保護者、地域の皆様とともに子どもたちを育てて参りたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。



校内書初め大会 書初め展

1月9日(木)、1時間目と2時間目に書初め大会を実施しました。全校放送で、書初めの由来の説明と「集中してゆっくり書きましょう」という注意を聞いた後、書初めの開始です。子どもたちは、程よい緊張感の中で一文字一文字を丁寧に書いていました。冬休み中、しっかり練習に取り組んできたようで、とても上達していました。



よくできた作品を選んで掲示しました。15日(水)の学習参観日でも、保護者の皆様から鑑賞していただきました。友だちのよさに気づき、参考にしてほしいと願っています。

縦割り活動で、長なわとびの練習



1月の縦割り活動は、長なわとびの練習をしています。長縄跳びは、慣れないうちは難しい運動です。大きい子が小さい子に跳び方や跳ぶタイミングを教えたり、「うまい!」、「おいしい!」などと声をかけたりして仲良く協力して練習するよう指導しています。

2月には、なわとび記録会を予定しています。縦割り班での練習は、その記録会に備えた練習になります。今後、各クラスでも練習に熱が入ってくることでしょう。

2月の縦割り活動は、6年生を送る会の準備をしたり、6年生と交流を深めたりします。

人権学習

藤井輝明さん（てるちゃん）

がやってきました！



1月15日（水）に、医学博士の藤井輝明さんが二葉小学校に来てくださいました。午前中は全校の子どもたちと人権学習を行い、放課後には保護者や地域の方々、学校関係者を対象にした講演会を実施しました。子どもも大人も一緒になって人権について考える機会となりました。

【子どもたちの感想より】

輝明さんがとても笑顔でお話をしてくださって、私も笑顔になりました。輝明さんにとって、輝明さんの顔は宝物で「この顔はたくさんの方のことを教えてくれた」という言葉がとても心に残っています。とても素敵な人だなあと感じました。私も前向きに夢をもって生きていきたいなと感じます。

【子どもたちの感想より】

藤井さんにとって、こぶは「お宝」「大事な体の一部」は私にとって大事な名言です。いじめられていても夢をあきらめずにがんばるということを教わり、夢をあきらめない藤井さんはすごいと思いました。世界中にてるちゃんのかおを広げてほしいと思いました。



【講演会参加保護者の声】

「情熱をもって子育てする」という言葉にとても感銘を受けました。そのことが、子どもにもきちんと伝わるんだなという見本を見た気がします。外見で大変な思いをされた事もすべて受け止めて「良かった」と言えるまでには、相当な覚悟や葛藤があったと思います。本当に尊敬します。

3月下旬までの主な予定



日にち	行事等
1/22(水)	避難訓練
1/24(金)	5・6年生スキー
1/25(土)	育成協「和菓子作り体験教室」
1/30(木)	家庭生活パワーアップ週間(～2/5)
1/31(金)	3年生スキー
2/3(月)	全校朝会 P T A登校指導 本丸中入学説明会(6年)
2/4(火)	二葉小入学説明会 新1年生学校体験
2/14(金)	上学年参観日 懇談会
2/21(金)	下学年参観日 懇談会 二葉ネットワーク会議
2/26(水)	6送会
2/27(木)	児童委員会(引継 5年新メンバー)
3/2(月)	全校朝会 P T A登校指導
3/6(金)	児童朝会(引継式)
3/11(水)	P T A評議員会 学年会計監査
3/17(火)	卒業式予行練習
3/18(水)	給食最終日
3/19(木)	3限授業 地域子ども会 地域P T A会長会
3/23(月)	3学期終業式
3/24(火)	卒業証書授与式 P T A会計監査
3/25(水)	離任式

上学年参観日・懇談会(2/14)

下学年参観日・懇談会(2/21)

今年のP T Aの活動もほぼ終了し、来年の体制を整える時期になりました。今回の授業参観の後に参観日・懇談会では、学年選出の役員を決定することになります。ぜひ御出席ください。

子どもさんお一人につき、1回は役員を引き受けていただくことが内規になっています。来年度役員をお考えの方は、ぜひ立候補をお願いします。上学年での役員を優先するため、上学年参観日・懇談会が先になっています。



2020年度4月 子どもの学びが変わります

国が定める「子どもの学習の在り方」が、来年度大きく変わります。およそ10年に一度のことです。

- ① 3・4年生は週1時間の外国語活動が新しく始まり、5・6年生は外国語科の授業が週2時間に増えます。
- ② 外国語活動と外国語科が増えた分、3年生以上は、週に1時間授業時数が増えます。
- ③ コンピューターを活用した学習活動を充実させ、プログラミング的思考を育成します。

※プログラミング的思考とは、コンピューターに意図した処理を行わせるような思考の方法を意味します。

- ④ 主体的・対話的で深い学びを実現します。「主体的」とは、学習に興味をもち、見通しをもって粘り強く取り組み、学習したことを振り返って次につなげる学び方です。「対話的」とは、意見交換などをしながら、他の人の考えを手がかりに自分の考えを広げ深める学び方です。「深い学び」とは、問題を見いだして追究して解決したり、知識や情報を関連付けて考えをまとめたりする学び方です。これらの学び方が身につくように授業を工夫していきます。

- ⑤ 道徳が、「特別の教科」として位置付けられます。問題に対して、子どもたちが自分の考えを話したり、友だちの考えを聞いたりしながら解決していく学習方法をとります。いじめについても話し合います。

◆学習内容や授業時数が増えるので、子どもたちにも職員にも負担が確実に増えます。無理が出ないように、省略したり統合したりできることを検討しています。次号以降でお知らせする予定です。